



## 受検上の配慮にかかる指導者のためのガイダンス・ノート： ケンブリッジ英語検定 ライティングテスト編

点字版・修正拡大版のケンブリッジ英語検定ライティングテストについて、以下の資料をご一読いただき、次の事項をご確認ください。

- 点字版・修正拡大版の問題の指示を受検者が理解していること
- 受検者が利用可能なサンプルテスト資料を用いて練習していること

詳しい情報とサポートについては、お申込み予定の試験センター、またはヘルプデスク (<https://support.cambridgeenglish.org>) 宛にご連絡ください。

## 点字版ライティングテスト

### 標準版からの変更点について

#### 1. 問題の内容または表現を変更する場合があります。

問題（または問題の一部）が目のご不自由な受検者に当てはまらない時には、変更する場合があります。

例：

標準版：

*Describe what you can **see** when you go into your favourite garden.*

お気に入りの庭に入った時に**見える**ものを記述してください。

点字版：

*Describe what you can **hear** when you go into your favourite garden.*

お気に入りの庭に入った時に**聞こえる**ものを記述してください。

#### 2. 電子メールのライティング問題の指示を変更します。

電子メールのライティング問題の指示にはヘッダー情報が含まれます（受検者が冊子の次ページに解答を記入しないため）。

例えば、電子メールのライティングテストには次の指示が含まれる場合があります。

**Start your email like this:**

**To: Mike Smith**  
**Sent: 7 December**  
**Subject: Shopping**

次の項目から始める電子メールを書いてください。

宛先：マイク・スミス

送信日：12月7日

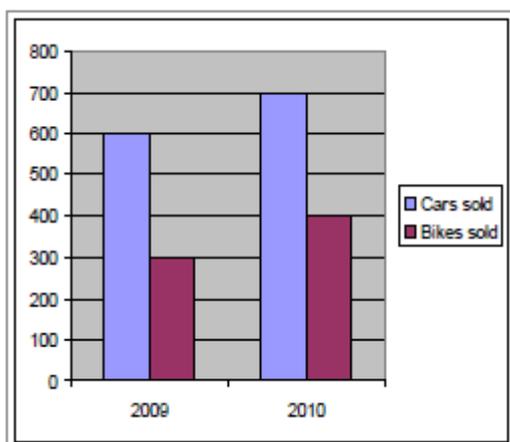
表題：ショッピング

**3. 棒グラフなどのグラフを用いて情報を示す問題については、情報の提示法を変更する場合があります。**

ライティング問題の情報が図形や棒グラフ・円グラフなどで示されている場合には、通常、文章またはリストで示す形に変更します。

例：

標準版



受検上の配慮を必要とする受検者向けのテスト

年：2000年

自動車販売台数：600台

バイク販売台数：300台

年：2010年

自動車販売台数：700台

バイク販売台数：400台

**4. 注釈（各問題またはパートの最初に示される指示）を変更する場合があります。**

複数の問題から受検者が1つ選択するライティングテストのセクション（例：「B2 First：ファースト」ライティング、パート2）では、注釈を変更します。

このパートでは問題**2～5**のうち**1**つを選んで解答してください。解答用紙に、適切なスタイルを用いて**120～180語**で解答し、解答する問題の番号も記入してください。

**5. 課題図書に基づく問題は、別の冊子に印刷されています。**

課題図書に基づく問題は通常、別の冊子に印刷されていることを目のご不自由な受検者に知らせておいてください。

2つの選択肢から**1**つ選択する問題（例：「プロフィシェンシー」問題**5 (a)**または**5 (b)**）では、注釈が簡略化されています。

次の2冊の課題図書に基づく2つの問題から**1**つを選んで解答してください。  
答えの前に**5 (a)**または**5(b)**のいずれかを記入してください。

**6. 目のご不自由な（全く目の見えない）受検者が正しい情報を得られるよう、見出しを追加する場合があります。**

問題によっては、資料として2つまたは3つの情報を提示するものがあります。点字版では、各情報に個別の見出しをつけて、目のご不自由な受検者が情報を見つけやすくします。

以下は「A2 Key」テストの問題の点字版で、見出しが**3**つ付いています。

Read the notice and the email.  
Fill in the information in Alicia's notes.  
For questions 51 – 55, write the information on your answer sheet.  
告知と電子メールを読んで、アリシアのメモにその情報を記入してください。  
問題51～55についてはその情報を解答用紙に記入してください。

**NOTICE 告知**

TENNIS COMPETITION テニス大会  
For 11-14-year-olds 対象：11歳～14歳  
[etc.] など

**EMAIL 電子メール**

From: Jenny 発信者：ジェニー  
To: Alicia 宛先：アリシア  
Hi Alicia こんにちは、アリシア  
Text [テキスト]

**ALICIA'S NOTES アリシアのメモ**

TENNIS COMPETITION テニス大会  
Where to go: 場所 Bandon Tennis Club バンドン・テニスクラブ  
Who with: 誰と \_\_\_\_\_ [etc.] [など]

## 7. 点字版では吹き出しなどを別の方法で示します。

人の発言が「吹き出し」（または同様の方法で）で示されている問題は、その発言に番号を振り、ページの下部にリストで示します。

### ライティングテストの点字版に関するその他の重要な点

#### 1. 時間の延長

受検者に認められる延長時間については、表紙/1ページ目に記載されています。

**TIME:** 50 minutes plus your additional time allowance.

試験時間：50分間 + 認められた延長時間

#### 2. 補助器具の使用

目のご不自由な（全く目の見えない）受検者は、問題用紙を読み、解答を記入するために必要な補助器具の使用を申請できます。

「受検上の配慮」の「視覚」の項を参照してください。

<http://www.cambridgeenglish.org/help/special-requirements/>

#### 3. 解答の代筆に関する許可申請

目のご不自由な（全く目の見えない）受検者は、代筆者に解答を記入してもらう許可を申請できます。この人物は「書記係」とも呼ばれ、あまり一般的でない単語については目のご不自由な受検者にスペルを尋ねます。

書記係は通常、点字問題用紙の冊子の印刷版にある、線の付いた解答ページに受検者の解答を記入します。

受検者（または書記係）は、解答用紙の各ページに受検者の正しい名前と受検番号が書かれていること、各解答番号がはっきりと記入されていることを確認してください。

## 修正拡大版ライティングテスト

### 修正拡大版ライティングテストについて

修正拡大版ライティングテストでは、改変した資材、簡略化したレイアウト、一定のフォントが用いられています。

### 対象となる受検者

修正拡大版の対象受検者は次の通りです。

- 目のご不自由な受検者
- 身体のご不自由なことにより小さな印刷文字を読むことが困難な受検者
- 学習に特異的な困難を示す受検者、その他ご不自由なことのある受検者

### 修正拡大版ライティングテスト対象受検者の解答方法

修正拡大版ライティングテストを受ける受検者は、解答方法を以下から選択します。

1. 問題用紙の線の付いた解答ページに記入する
2. 別紙に記入する

書記係による代筆を申請することもできます。

### 修正拡大版ライティングテストの主な変更点

以下の特徴は、全ての修正拡大版ライティングテストに当てはまります。

1. 問題用紙では全て同じ大きさの**拡大フォント**が使われます。

## Arial 18 point bold

エリアル サイズ18の太字

2. 指示とテキストは、可能な限り全て**左寄せ**とします。
3. 以下の項目は一般的に**大文字**で記載します。

- **見出し、タイトル、セクション表示** 例：**PART 1** パート1
- 標準問題用紙で**太字**で書かれている単語
- 標準問題用紙で**斜字体**で書かれている単語（例：新聞や本の名前）

加えて、標準問題用紙で斜体字になっている物語の題名や物語の1行目は、**一重引用符**で囲みます。以下はその一例です。

標準版：

You have decided to enter a short story competition in an international magazine, called *Global News*. The story must **begin** with the following words:

「グローバルニュース」という外国雑誌の短編コンテストに応募することになりました。物語は次の文章で**始め**なくてはなりません。

*Ellen felt stronger than ever and knew that she could succeed.*

エレンはこれまでになく**自信**を持ち、**成功**できると感じていた。

**Write your story.** これに続く物語を書いてください。

修正拡大版：

**You have decided to enter a short story**

**competition in an international magazine, called GLOBAL NEWS. The story must BEGIN with the following words:**

**‘Ellen felt stronger than ever and knew that she could succeed.’**

**Write your STORY.**

4. 受検者が気づきやすいよう、数字には下線が引いてあります。例：「B2 First ファースト」ライティングテスト、パート 1

**You MUST answer this question. Write your answer in 140 – 190 words in an appropriate style on pages 5 – 7 (or on a separate answer sheet).**

この問題に答えてください。5～7ページに（または別紙の解答用紙に）適切な形式を用いて、140～190語で解答してください。

5. ページ番号は各ページの下部中央にあります。
6. 「ページをめくる」という指示は、受検者が次ページにある問題の最後の部分を見逃さないようにするために絶対に必要な場合にのみ、ページの下部に記載します。例：テキストの最後の一文、または一連の問題の最後の問題
7. より詳細な指示を白紙ページの上部に記載することがあります。

**DO NOT TURN OVER UNTIL YOU ARE TOLD TO DO SO.**

例：指示されるまでページをめくってははいけません。

8. 一般的には、修正拡大版を使用する、目のご不自由な受検者および受検上の配慮が必要なその他の受検者の助けとなる場合は、点字版の修正問題を修正拡大版でも使います。例えば、棒グラフは通常、文章またはリスト形式にて示します。
9. 課題図書に基づく問題は通常、別の冊子に印刷されています。

課題図書に基づく問題が別の冊子に印刷されていることを、修正拡大版ライティングテストを使う受検者に予め知らせておいてください。

**10. 目のご不自由な受検者および受検上の配慮を必要とするその他の受検者が正しい情報を得やすくするため、見出しを追加する場合があります。**

「B2 First ファースト」および「C1 Advanced アドバンスト」ライティングテストのパート1のように、長いライティングの問題では通常、資料として2つまたは3つの情報が提供されます。拡大修正版では、各情報に個別の見出しをつけて、受検者が情報を見つけやすくします。

**よくある質問**

**Q. どれくらいの時間延長が認められますか。**

A. 目のご不自由な（全く目の見えない）受検者には100%の試験時間の延長が認められます。修正拡大版を使う受検者に認められる時間延長は通常25%ですが、さらに時間延長が認められる場合もあります。

学習に特異的な困難を示す受検者にも通常25%の時間延長が認められますが、重度の場合にはさらなる時間延長を申請できます。

適切な場合は、耳のご不自由な受検者もライティングテストの試験時間の延長を申請できます（通常は25%）。

詳細はお申込み予定の試験センター長にお問い合わせください。

**Q. 受検上の配慮が必要な受検者は、コンピュータを使って解答する許可を申請できますか。**

A. はい、できます。受検上の配慮が必要な受検者（学習に特異的な困難を示す受検者を含む）が解答を自筆記入できない場合には、コンピューターを使って解答を書く許可を申請できます。画面読み取りソフトを使う場合には、スペルチェック・文法チェック、シソーラスの機能を使うことはできません。

テストのセキュリティー上の理由から、まずは試験センターの機器（PC、ノートパソコンなど）を使うものとします。ただし、必要に応じ、セキュリティー上の要件を全て満たしていることを証明できる場合には、受検者のノートパソコンの使用が認められます（詳細は試験センターにお問い合わせください）。

**Q. 目のご不自由な（弱視の）受検者は、修正拡大版ライティングテストを読む際の手助けと、支援機器を使って解答を記入する許可を申請できますか。**

A. はい、できます。受検者は、問題用紙の代わりに（あるいは問題用紙に加えて）画面拡大

/CCTVシステムなどの読み上げ機器の使用を申請することも可能です。

ライティングテストでは、**目のご不自由な受検者や、その他お身体がご不自由の受検者**は、画面読み取りソフトを使って問題用紙のテキストを拡大したり、全ての資料を読み上げるほか、解答を記入・修正することができます。画面読み取りプログラムを使用する場合には、スペルチェック・文法チェック、シソーラスの機能**を使うことはできません**。受検者は代読者および/または書記係に問題用紙の資料を読み上げ、解答を記入してもらうこともできます。

テストのセキュリティー上の理由から、まずは試験センターの機器（PC、ノートパソコンなど）を使うものとします。ただし、必要に応じ、セキュリティー上の要件を全て満たしていることを証明できる場合には、受検者のノートパソコンの使用が認められます（詳細は試験センターにお問い合わせください）。

学習に特異的な困難を示す受検者には、電子的な画面読み取りソフトの使用や、代読または代筆の依頼は**認められていません**。

**Q. 目のご不自由な（弱視の）受検者や学習に特異的な困難を示す受検者は、カラーフィルターの使用許可を申請できますか。**

A. はい、受検者はご自身のカラーフィルターの使用許可を申請できます。

**Q. 受検者の自筆の解答が非常に読み取りにくい場合にはどうなりますか。**

A. 学習に特異的な困難を示す受検者が書記係を依頼することは認められていませんが、自筆の解答が読み取りにくい場合には代筆（転写）を申請できます。試験の最後に、代筆者が受検者の解答を代筆（転写）します。受検者が代筆者に、句読点も含めて解答を読み上げ、代筆者は文法、スペル、句読点の間違いも含め、受検者の解答を**そのまま記入**します。

**Q. 目のご不自由な（全く目の見えない）受検者の点字解答の転写はどのように行いますか。**

A. センターが、目のご不自由な受検者の点字解答の転写を手配し、通常は試験の終了時に口述で行います。受検者は単語のスペルの読み上げや、句読点を指示する練習をしておきましょう。

画面読み取りプログラムには、点字からの翻訳機能がついているものもあります。このような方法で転写を行う場合には、受検者に対し転写が完全で正確であることを確認するよう求めます。

#### 配慮対象者向けライティングテストの準備に関する先生方へのアドバイス

1. 通常版のライティングテストに当てはまるアドバイスの大部分は、配慮対象者版テストに向けて受検者を準備させる上でも有効で役立ちます。

2. 生徒が入手可能なサンプルテストで練習し、以下のことに慣れておくようにしてください。

- 注釈（指示）の変更
- 問題のレイアウト

サンプルテストは、点字プリンターで点字に変換できます。あるいはコンピューターに接続された点字ディスプレイに点字で表示することができます。

現在利用できる点字版および修正拡大版のサンプル資材は、以下のサイトからダウンロードできます。

<http://www.cambridgeenglish.org/help/special-requirements/>

3. 生徒が回答を準備しておくことが重要です。指導している、目のご不自由な生徒が点字ノートテーカー（読み取り装置）を使っている場合には、試験でこの機器を使用する許可を申請することができます。
4. 生徒、特に時間延長が認められた生徒は、各問題の点数と、一つの問題にあまり時間を使いすぎないことに留意しておきましょう。
5. 目のご不自由な受検者が（問題用紙の線がついた解答ページではなく）別紙の白紙に解答を記入したい場合には、その旨試験センターにお知らせください。